

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

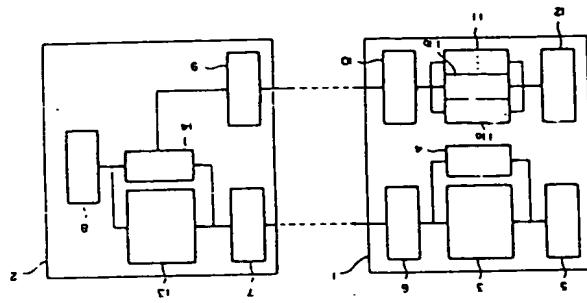
Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(54) COMMUNICATION CONFERENCE SYSTEM
(11) 4-16048 (A) (43) 21.1.1992 (19) JP
(21) Appl. No. 2-118707 (22) 10.5.1990
(71) CANON INC (72) HIDETOSHI SUGIYAMA
(51) Int. Cl⁵. H04M 3/56, G06F 15/20



PURPOSE: To incorporate the preparation of the conference into a communication conference system and to make the operation of a conference efficient by allowing a conference sponsor terminal equipment to inform data including a questionnaire data and an opening condition such as a conference open plan and its data to participant terminal equipments and collecting replies from the participant terminal equipments.

CONSTITUTION: A conference sponsor terminal equipment 1 uses an edit means 5 so as to edit and set a questionnaire such as convenience of members whose participation is requested or a questionnaire desired to be collected in advance by using a conference guideline as a condition data and using a multiple address transmission means 6 to send the data to designated participant terminal equipments 2. The participant terminal equipment 2 except the sponsor terminal equipment 1 edits a questionnaire data by an edit means 8 while referencing the received condition data and a questionnaire reply data is replied by using a transmission means 9 to the conference sponsor terminal equipment 1. The conference sponsor terminal equipment 1 receives the data sequentially by a reception means 10, which collects the data when all the questionnaires are reached, or the operator gives a collection command to the conference sponsor terminal equipment 1.

3.13: condition data storage section, 4.14: questionnaire data storage section, 11a: questionnaire data

(3)

⑫ 公開特許公報 (A) 平4-16048

⑤ Int. Cl. 5

H 04 M 3/56
G 06 F 15/20

識別記号

庁内整理番号

Z 9076-5K
N 7218-5L

⑬ 公開 平成4年(1992)1月21日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全6頁)

④ 発明の名称 通信会議システム

⑪ 特願 平2-118707

⑪ 出願 平2(1990)5月10日

⑫ 発明者 杉山英俊 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内

⑪ 出願人 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

⑬ 代理人 弁理士 大塚康徳 外1名

明細書

1. 発明の名称

通信会議システム

2. 特許請求の範囲

(1) 少なくとも1台の会議主催端末装置と複数の参加端末機能とから構成される通信会議システムであつて、

前記会議主催端末装置は、会議開催条件とアンケート用データとを含むデータを編集して参加端末装置に同報送信する手段と、前記参加端末装置から返送された前記アンケート用データに対する回答結果を受信して集計する手段とを備え、

前記参加端末装置は、前記会議主催端末から送信された前記会議開催条件とアンケート用データとを含むデータを受信する手段と、前記

アンケート用データに対する回答結果を編集して前記会議主催端末に返送する手段とを備えることを特徴とする通信会議システム。

(2) 少なくとも2台の相互接続された端末装置から構成される通信会議システムであつて、該端末装置は会議主催端末機能と参加端末機能とを備え、

会議開催条件とアンケート用データとを含むデータを編集して参加端末装置に同報送信する手段と、前記参加端末装置から返送された前記アンケート用データに対する回答結果を受信して集計する手段とにより前記会議主催端末機能を果たし、

会議主催端末から送信された前記会議開催条件とアンケート用データとを含むデータを受信する手段と、前記アンケート用データに対する回答

結果を編集して前記会議主催端末に返送する手段とにより前記参加端末機能を果たすことを特徴とする通信会議システム。

3. 発明の詳細な説明

【産業上の利用分野】

本発明は電話回線等を介して会議を行なう通信会議システムに関するものである。

【従来の技術】

従来、通信を介して会議を行なうシステムにおいては、会議の開会時から閉会するまでの処理を1サイクルとして考えており、会議システムの予約や会議開催の日時決定などは全く別の作業となっていた。

【発明が解決しようとしている課題】

従つて、上記従来例では、会議開催のための調整は基本的には通信を介さない従来型の会議と同様であり、会議開催のための開催日時の決定を行う際には参加者のスケジュールの調整が不便な作業であった。

本発明は、上記問題点を鑑みてなされたものであり、会議の開催までに必要な準備処理をシステムに組み込んだ通信会議システムを提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

この課題を解決するために、本発明の通信会議システムは、少なくとも1台の会議主催端末装置と複数の参加端末機能とから構成される通信会議システムであつて、

前記会議主催端末装置は、会議開催条件とアンケート用データとを含むデータを編集して参加端末装置に同報送信する手段と、前記参加端末装置から退送された前記アンケート用データに対する回答結果を受信して集計する手段とを備え、前記参加端末装置は、前記会議主催端末装置から送信された前記会議開催条件とアンケート用データとを含むデータを受信する手段と、前記アンケート用データに対する回答結果を編集して前記会議主催端末に返送す

データとを含むデータを受信する手段と、前記アンケート用データに対する回答結果を編集して前記会議主催端末に返送する手段とを備える。

又、少なくとも2台の相互接続された端末装置から構成される通信会議システムであつて、該端末装置は会議主催端末機能と参加端末機能とを備え、

会議開催条件とアンケート用データとを含むデータを編集して参加端末装置に同報送信する手段と、前記参加端末装置から退送された前記アンケート用データに対する回答結果を受信して集計する手段とにより前記会議主催端末機能を果たし、会議主催端末から送信された前記会議開催条件とアンケート用データとを含むデータを受信する手段と、前記アンケート用データに対する回答結果を編集して前記会議主催端末に返送す

る手段とにより前記参加端末機能を果たす。

【作用】

かかる構成において、会議主催端末は、会議の開催の企画や日時等の開催条件とアンケート用データを含むデータを参加端末に通知し、参加端末からの回答を集計することにより、会議の開催中だけでなく会議の準備を通信会議システムに組み込んで会議運営を効率化する。

【実施例】

以下、添付図面に従つて、本発明の実施例を説明する。

第1図に本発明の通信会議システムを構成する端末装置の機能ブロック図を示す。各端末装置は構成上は同等の機能を有するが、利用時に会議主催をする場合と単なる参加端末である場合とで機能の仕方が異なる。ここでは分かりやすくする

為に、会議主催端末として機能する際の構成要素と、単なる参加端末として機能する際の構成要素を分けて記述する。会議主催端末として機能する部分は第1図の会議主催端末機能1であり、その他の参加端末として機能する部分は参加端末機能2である。

3は会議の手間等の会議の開催条件を記憶する条件データ記憶部、4は例えば会議の時期等の都合や予め探つておきたいアンケート項目等の回答を必要とするアンケート項目を記憶するアンケートデータ記憶部、5は上記データ記憶部3、4のデータを会議主催者が編集して設定する為の編集手段、6はデータ記憶部3、4のデータを予め指定されたその他の会議参加端末2に同報送信する同報送信手段、7は会議主催端末1の同報送信手段6より送信されたデータを受信

する受信手段、13、14は受信した条件データ及びアンケートデータを記憶する条件データ記憶部とアンケートデータ記憶部、8は受信手段7により受信されたデータに基づいてアンケートデータ部のみを編集する編集手段、9は編集されたアンケートデータを会議主催端末に返送するための送信手段、10は各会議参加端末から返送されたデータを会議主催端末側で受信する受信手段、11は各会議参加端末からのアンケート回答データ11a、11b、…を順次記憶しておくアンケート回答データ記憶部、12は前記受信したアンケート回答データを集計する集計手段である。

次に、通信会議システムの動作手順を示す第2図のフローチャートに従つて本実施例の動作手順を説明する。

会議主催端末1ではステップS1で編集手段5で会議の案内を条件データとし、参加を要請したいメンバーの都合、あるいは事前に探つておきたいアンケート等をアンケートデータとして編集設定して、データ記憶部3、4に記憶する。編集したデータはステップS2で、同報送信手段6により指定された参加端末2に送信する。会議主催端末1以外の参加端末2では、ステップS3で受信手段7により前記同報送信されたデータを受信し(一般的には自動受信)データ記憶部13、14に記憶する。ステップS4で、受信された条件データを参照しながら編集手段8でアンケートデータを編集し、ステップS5でアンケート回答データを送信手段9により会議主催端末1に返送する。

会議主催端末1側では、ステップ6で各参加

端末から返送されてくるアンケート回答データを受信手段10で順次受信し、全アンケート回答が揃つた場合、あるいは主催端末へのオペレータの集計指示があつた場合は、ステップS7からS8に進んで集計処理を行う。

第3図は本発明の通信会議システムを実現する通信端末装置の動作手順を示すフローチャートである。

ステップS11でデータ受信か否かをチェックし、データ受信した場合はステップS12に進んで、ステップS12、S14で受信データが他の端末の会議主催の為の条件・アンケートデータであるか、自端末が主催する会議のアンケート回答かを判断し、条件・アンケートデータの場合はステップS13で条件・アンケート記憶部13、14に主催端末の識別データと共に記憶する。

記憶部11のアンケート回答データに所定の集計処理を加え、ステップS22で表示あるいは必要であれば参加端末に送信する。アンケート回答指示であれば、ステップS24でステップS13により記憶した条件・アンケートデータを表示する。ステップS25でアンケートデータに回答を入力編集し、ステップS26でアンケート回答を主催端末に送信する。

尚、本実施例では通信会議システムを構成する各端末が主催端末機能と参加端末機能とと共に有する場合を説明したが、通信会議システムの用途に応じて、一方の機能しか有しない端末を組み合わせることも可能である。例えば、本通信会議システムが教育用に使用される場合は、1台の主催端末装置があればよく他は全て参加端末でよい。

アンケート回答データの場合はステップS15で回答データ記憶部11に記憶する。尚、開催会議が複数ある場合には、各会議を識別する情報も送受信する必要がある。どちらでもない場合は、他の通常の通信データ受信としてステップS16で処理する。

データ受信でない場合は、ステップS17、S20、S23で、オペレータからの開催データ作成指示、アンケート集計指示、アンケート回答指示があつたか否かがチェックされる。開催データ作成指示の場合はステップS18で条件・アンケートデータを画面表示とキーボード入力により編集作成してデータ記憶部3、4に記憶し、ステップS19でこのデータを会議参加を要請する端末に送信する。アンケート集計指示の場合は、ステップS21でアンケート回答データ

[発明の効果]

本発明により、会議の開催までに必要な準備処理をシステムに組み込んだ通信会議システムを提供できる。

すなわち、通信会議システムの端末装置に、会議開催条件データとアンケート用データを編集してその他の会議参加端末に同報する手段と、受信したアンケート用データを編集しアンケートの回答を返送する手段と、受信した該アンケート回答を集計する手段とを持たせることにより、会議開催の為の開催日時の決定等を行なう際の参加者のスケジュール調整等の手順を効率化することが可能となる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の通信会議システムを構成する通信端末装置の主要な機能ブロック図、

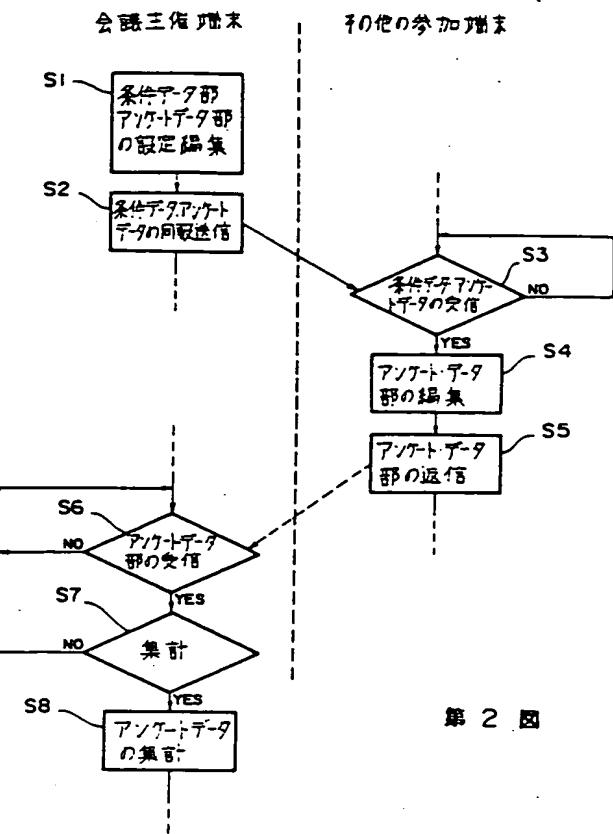
第2図は本実施例における通信会議システムの動作手順を示すフローチャート、

第3図は本発明の通信会議システムを実現する通信端末装置の動作手順を示すフローチャートである。

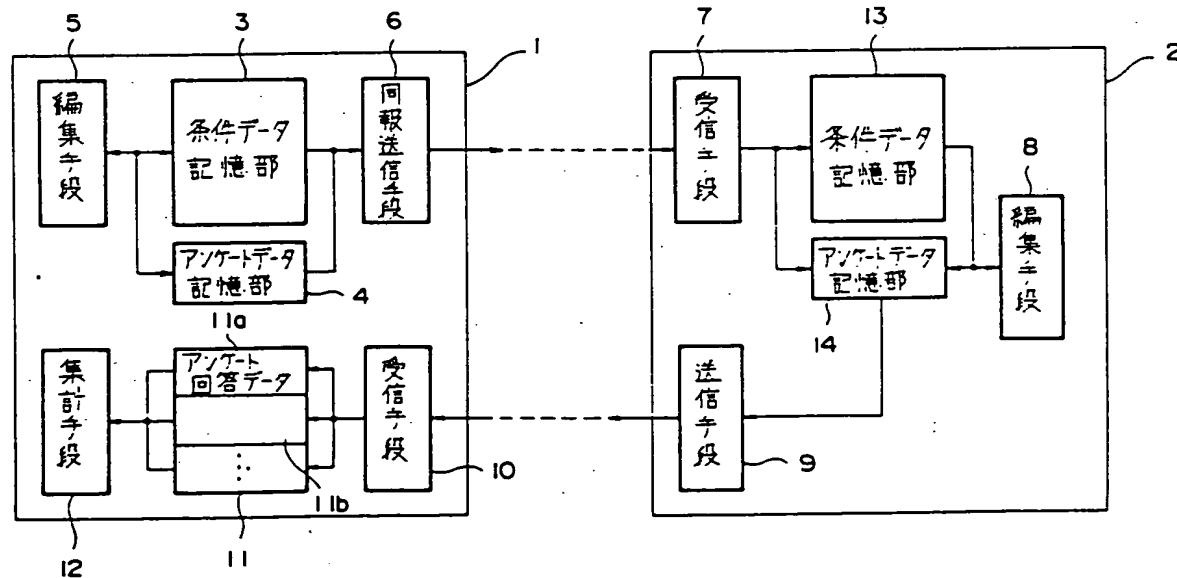
図中、1…会議主催端末機能、2…参加端末機能、3、13…条件データ記憶部、4、14…アンケートデータ記憶部、5、8…編集手段、6…同報送信手段、7、10…受信手段、9…送信手段、11…アンケート回答データ記憶部、12…集計手段である。

特許出願人 キヤノン株式会社

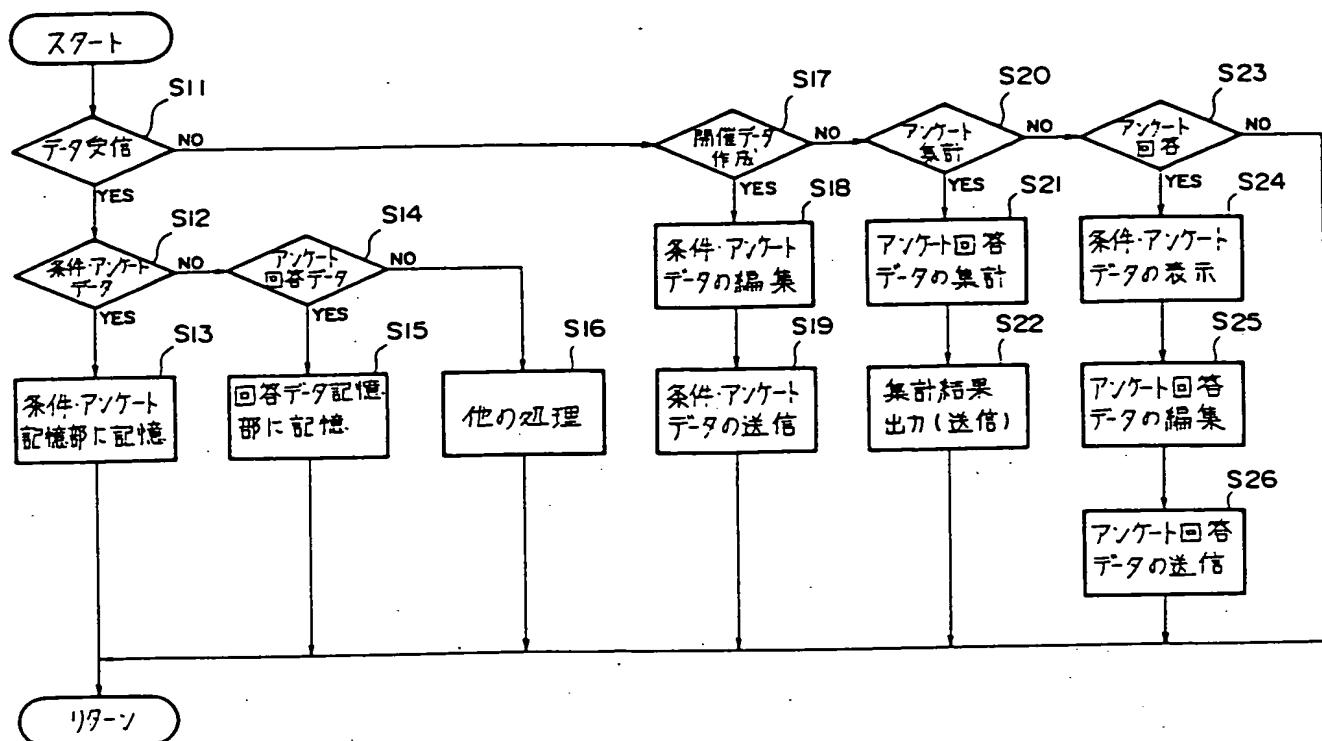
代理人 弁理士 大塚廣徳(他1名)
印原士



第2図



第1図



第3図